

# 今年度審議事項について

1. 専門委員会の審議事項 .....P.1
2. 平成30年度の審議事項 .....P.2
3. 平成30年度 専門委員会にて御議論いただくポイント① .....P.3
4. 平成30年度 専門委員会にて御議論いただくポイント② .....P.4

## 専門委員会審議事項(再掲)

共通テーマ:都市と地方の対流により、人口減少地域の課題を解決する。

### H28年度

田園回帰の動きを踏まえた議論、とりわけ農山漁村の生活圏に着目し、「住み続けられる国土」の地域構造を議論

### H29年度

人口減少地域に於ける人材の確保に向けた議論、とりわけ大都市と地方の関係に着目し、移住、二地域居住等を議論

○東京一極集中に歯止めをかけ、新たな価値を生む可能性を有する、大都市から地方への移住や、二地域居住、二地域就労等の新たな人の流れを踏まえた施策を議論

### H30年度

コミュニティの再生、内発的な発展が支える地域づくり

○多層の対流を促進し、地域の定住者だけでなく対流によって何らかの関係性を持つ人々との協働による、内発的な地域づくりを推進する施策を議論

## 平成30年度の審議事項(再掲)

H30年度:コミュニティの再生、内発的な発展が支える地域づくり

○多層の対流を促進し、地域の定住者だけでなく対流によって何らかの関係性を持つ人々との協働による、内発的な地域づくりを推進する施策を議論

### 1 コミュニティの再生

- (1) 社会の変化に対応した新たな形の人と人のつながり、コミュニティ創造のあり方について
- (2) コミュニティを維持形成するために行政が果たすべき役割、民間が果たしうる役割

### 2 内発的な発展が支える地域づくり

- (1) 地域の経済・社会的な活動の担い手となる人をどう増やしていくのか(関係人口を含めた地域の活動人口の拡大、技術革新や働き方改革など社会の変化への対応、必要となるプラットフォーム機能)
- (2) 1のコミュニティも活かした地域づくりにおける地方公共団体の役割、及び地域金融機関やNPO、民間企業等の組織も含めた地域の多様な主体との連携のあり方
- (3) 内発的な発展を支える様々な拠点、空間、ネットワークなどの重層的な地域構造について

1. 新たなコミュニティの形成に向けて、新たな価値観に基づき人と人がつながるプラットフォームや場をつくるとともに、再生産可能となるようなプロセスデザイン※を描く必要があるのではないか。

※ ある計画をスタートさせるとき、その計画の進め方を事前に決めておこうとするプロジェクトマネジメント手法

## 【現状認識】

- 従来型コミュニティ(地縁型住民組織等)による地域内自治、地域活動を超えて、NPOや民間企業等の多様な主体が新たな取組を広く展開。

## 【今後の方向性】

- 双方向型のコミュニケーションツールの普及など情報通信を含む様々な技術革新の成果の活用により、新たな価値観に共鳴した人と人がつながることで新たなコミュニティが形成されるのではないか。その際、人と人がコミュニケーションを取ることができるプラットフォームや場が確保されることが必要ではないか。
- 新たなプラットフォームや場の形成に当たっては、行政と民間が状況に応じて適切な役割分担と連携の下で行う必要があるのではないか。

参考例)石川県輪島市「輪島KABULET」ほか (社会福祉法人 佛子園)

岩手県遠野市ほか (一般社団法人 Next Commons Lab)

山梨県小菅村ほか (ランサーズ株式会社)

東北食べる通信ほか (一般社団法人 日本食べる通信リーグ)

## 2. 地域の内発的発展に向けて、質的にも量的にも取組が広がる施策を検討する必要があるのではないか。

### 【現状認識】

- 地域住民等が当事者意識を持ち、コミュニティデザイン※を描き、それに基づいて地域資源を活用しながら内発的発展の実現に取り組む事例が全国的に増加をみせている。

※ 人と人のつながりやその仕組みをデザインすること

### 【今後の方向性】

- さらに地域の内発的発展を広く展開し、個々の取組を深化させるためには、マス・ローカリズム(例:地域間の学びの場)の活用を図るとともに、今後新たなコミュニティデザインを描く地域においては、その前提として行政による政策デザインを示す必要があるのではないか。
- 今後高齢者の増加が見込まれる中、地域づくりの活動の担い手を増やすためには、定住人口・関係人口に内在する活動人口の拡大が必要であり、そのために必要な方策を検討すべきではないか。

参考例)岡山県西栗倉村「百年の森林構想」

高知県「集落活動センター」

島根県江津市「Go-Con(ビジネスプランコンテスト)」

大阪府泉佐野市「大阪府営泉佐野丘陵緑地」